

## 「富岳」新型コロナウイルス対策プロジェクト飛沫感染チーム 日本 ITU 協会賞特別賞を受賞

---

鹿島が参画しているスーパーコンピュータ「富岳」を活用した新型コロナウイルス対策プロジェクト「室内環境におけるウイルス飛沫感染の予測とその対策」(代表者:理化学研究所/神戸大学坪倉教授)が、2021年 日本 ITU 協会賞特別賞(主催:日本 ITU 協会)を受賞しました。

当社は、このプロジェクトに建設会社で唯一参画し、室内環境シミュレーションの独自ノウハウの提供や、計算モデルの作成、感染リスク評価に関する助言等を行っております。

今回の受賞は、飛沫シミュレーションによる感染リスク評価、特にマスク装着効果を検証した結果が、感染防止のガイドラインの策定等に活用された点、また、教室や電車内などでのリスク低減策が、社会活動の再開に向けた指針を与えた点が、世界保健機関(WHO)をはじめ世界的にも高く評価されたものです。

今後、当社は、この「富岳」プロジェクトへの参画を通して「感染拡大防止」という社会課題の解決に向けた取り組みに貢献するとともに、活動を通して得られる新たな知見を活かし、今後も感染防止、感染対策を支援します。

---

### 関連リンク

- ・ [KAJIMA ダイジェスト 2021 年 3 月号 特集 2「新型コロナウイルスに立ち向かう」](#)
- ・ [鹿島技術研究所 特集「ニューノーマルへの対応技術」](#)
- ・ [産経ニュース 2021 年 3 月 22 日](#)  
[「飛沫感染対策に室内環境シミュレーション活用『富岳』プロジェクトに貢献する鹿島のノウハウ 室内のリスク低減」](#)
- ・ [日本 ITU 協会ホームページ 2021 年 総務大臣賞・日本 ITU 協会賞 受賞者一覧](#)